

2026年6月30日

各位

株式会社 大垣共立銀行

麩秋商店への
「OKBポジティブインパクトファイナンス」の実行

大垣共立銀行（頭取 林 敬治）は本日、有限会社麩秋商店（代表取締役 木下 利輝）へ「OKBポジティブインパクトファイナンス（以下「PIF」）」を下記の通り実行しました。

PIFは、お客さまの事業活動が経済・社会・環境に与える影響を分析・評価し、特定されたポジティブなインパクト（プラスの影響）の向上とネガティブなインパクト（マイナスの影響）の緩和・低減に向けた、お客さまの取り組みをサポートする融資商品です。

OKB大垣共立銀行はこれからも、社会や環境課題の解決に資する取り組みを一層推進し、地域循環型社会の担い手として、持続可能な地域づくりに貢献してまいります。

記

■本件融資の概要

企業名	有限会社麩秋商店
融資実行日	2026年6月30日（火）
融資金額	80百万円
資金使途	運転資金
その他	・評価書 https://www.okb.co.jp/assets/pdf/archive/2026/fuaki20260630.pdf ・株式会社格付投資情報センター（R&I）によるセカンドオピニオン https://www.r-i.co.jp/rating/esg/sustainabilityfinance/index.html

■有限会社麩秋商店の概要

代表者	代表取締役 木下 利輝
所在地	愛知県西春日井郡豊山町大字豊場字大山4番地1
業種	食料品製造業(食麩)
ホームページ	https://fuaki.co.jp/

<企業のコメント>

当社は、創業当初から約100年受け継がれてきた製法と技術を用いて、生麩を製造しています。1921年から、今でも熟練した技術と知識を持つ職人たちによって、そのひとつひとつが大切に手作りされています。

日本の伝統文化の一端を担う食材である生麩の魅力世に伝え続けていくとともに、生麩の美しさやおいしさをご家庭でも手軽に楽しんでほしいという二つの想いを胸に、私たちは誠心誠意を込めて生麩の製造と向き合い続け、お客さまに提供しています。

以上